

委員会審査

総務文教

審査の主なもの

- 平成25年度八女市一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
・交通対策費 7224万円
- 平成26年度八女市一般会計予算 (賛成多数で可決)

高速八女インターバス停利用の利便性向上

高速八女インターバス停移設改良業務委託料について

問 補助事業を決定された経緯は。

答 バス停の利便性を高め継続的に利用していただけるようにしっかりとアピールしていきたい。

地域間交流施設設計業務委託料

問 施設の目的と内容は。

答 2か所の整備を予定している。1か所は大淵小学校跡を活用し、研修や合宿を対象とした宿泊型の交流施設である。もう1か所は矢部の森林組合事務所跡で、観光客を対象とした一時休憩施設である。

八女東部スポーツ公園について

問 天然芝の維持管理についてどのような考えか。

答 完全委託から自前へ移行できるよう努力している。



宿泊型の交流施設となる大淵小の校舎

厚生

審査の主なもの

- 平成25年度八女市一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
・子育て支援総合施設駐車場、公園整備工事費及び土地購入費 8520万円
- 平成26年度八女市一般会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成26年度介護保険事業費特別会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成26年度後期高齢者医療特別会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成26年度矢部診療所特別会計予算 (全員賛成で可決)



建設中の
子育て支援総合施設

八女市子育て支援総合施設いよいよオープン

今年6月、稲富の元県工業試験場跡地に保育所と子育て支援を併設した八女市子育て支援総合施設がいよいよオープンする。

今後、この施設を拠点として八女市全体の子育て支援が向上充実されていく。

問 愛称「やめっこ未来館」はどのようにしてきまったのか。

答 市内外より151点の応募があり、愛称検討委員会にて選考した。

問 職員配置はどのようなものか。

答 施設長、センター長、保育士、事務職員、委託職員等を配置する。

問 利用者の立場に立って運営していただきたい。

答 運営委員会を付属機関として設置し、子育てに関わる各団体の代表者を

委員に選出する考えだが、必要とあれば委員以外の方の出席を求め、意見を聴取する。

人事案件

◆教育委員◆

次の方を任命することに同意しました。

現八女市教育長

にし しま たみ お

西島民生氏(再任)

◆人権擁護委員◆

次の方を推薦することに同意しました。

わた なべ かつ み

渡辺勝己氏(再任)

人権擁護委員とは

法務大臣から委嘱された民間の人たちです。この制度は、地域住民の中から人格見識の優れた人たちを選び、その協力を得て、日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚を図るとともに、人権侵害による被害者を救済し、人権を擁護していくという考えから設けられたものです。

建設経済

審査の主なもの

- 平成25年度一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
- ・商工費 4540万円
- 平成26年度八女市一般会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成26年度八女市下水道事業特別会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成26年度八女市農業集落排水事業特別会計予算 (全員賛成で可決)
- 平成26年度水道事業会計予算 (全員賛成で可決)

雇用促進住宅八女宿舎を購入へ

一般会計補正予算

問 企業支援型地域雇用創造事業委託料の減額の理由は。

答 3回にわたり募集をしたが、対象となる事業所の応募が予定より少なかつたためである。

一般会計当初予算

問 農地費工事請負費は要望に対して予算は十分であるのか。

答 来年度事業については国県補助事業を取り入れ計画的な整備を行う予定である。

もできないものについては建て替えをしていく。今回予定の雇用促進住宅跡は、耐用年数も残っており、内部を改修することにより十分利用できると考えている。

問 雇用促進住宅及び、用地購入については、長期的な住宅施策の展望に立ったものであるのか。

答 今回の予算については慎重に検討した結果である。既存の市営住宅の現状を見ると老朽化が目立ち、今後は改修できるものは改修していく、ぶっつて



雇用促進住宅「八女(蒲原)宿舎」